

県立図書館活動報告&図書館セミナー

伊賀風土菓と伊勢根付

小さきものに物語と想いを込める

中村 伊英 桔梗屋織居 十八代目店主

明日香 根付職人

前田 憲司 芸能史研究家

2017 **3.4** 土 14:00-16:00

三重県総合文化センター 視聴覚室

主催 三重県立図書館

共催 三重県教育委員会、三重県生涯学習センター
第27回全国菓子大博覧会・三重 実行委員会

入場無料
申込先着
130名様



©GLORIA SOVERINI



©BUDDY



伊賀風土菓と伊勢根付

三重県には、熊野古道や伊勢神宮、昨年12月にユネスコ無形文化遺産に登録された祭事など、多くの自然や歴史の資産があります。また、平成29年4月には「第27回全国菓子大博覧会・三重 お伊勢さん菓子博2017」が伊勢市で開催されることとなり、三重の食文化への注目も高まっています。

このたび、三重県立図書館では、県立図書館の活動報告と併せ、三重の伝統を考えるセミナーを開催いたします。ゲストには、三重県において伝統を引き継ぎつつ、多方面でご活躍をされている職人おふたりをお迎えし、伝統を継承するということ、その中にある大事なものは何かについて、お話をさせていただきます。

この会が、三重県の誇る伝統的な文化についてより深く知る機会になるとともに、それらの持つ価値について、改めて考える機会になればと思います。

プログラム

14:00 開会 三重県立図書館平成28年度活動報告

14:20 基調スピーチ

中村伊英 明日香

15:00 パネルディスカッション

コーディネータ 前田憲司

パネリスト 中村伊英 明日香

16:00 閉会



中村 伊英

なかむら よしひで

旧上野市生まれ。1600(慶長5)年創業の伊賀市の老舗和菓子店「桔梗屋織居(きぎょうやおりい)」18代目店主。金沢の名店で和菓子作りを学んで帰郷。2003年に店を継いだ。饅頭や羊羹といった伝統的な菓子のほか、創作和菓子の開発にも積極的で、形にとらわれない個性豊かな職人を目指す。「和菓子の商いは街づくり」として、地域活性化にも積極的に取り組んでいる。



明日香

あすか

岐阜県生まれ。根付職人。元日本放送協会(NHK)津放送局、名古屋放送局キャスター。NHK時代に様々な職人を取材し、伝統工芸の素晴らしさやそこに込められた思いに感銘を受けるとともに、このままでは後継者がおらず、多くの伝統工芸が失われてしまうと、NHKを退職。取材で出会った根付職人である中川忠峰氏に弟子入り。自ら職人となり、技を磨くとともに、伝統の素晴らしさを発信している。



前田 憲司

まえだ けんじ

四日市市生まれ。企画編集者。芸能史研究家。「地域文化」と「芸能」をキーワードに、企画・編集・執筆・講演など多方面で活躍。地域文化の分野では、FM三重や朝日新聞などで番組や連載を持ち、芸能の分野では、『栄光のよしもと80年代漫才』『桂枝雀落語選集』などの著書・監修がある。皇學館大学非常勤講師、三重大学非常勤講師、文化庁芸術祭執行委員、三重県史執筆委員などを務める。

申込制(先着130名様)

入場をご希望の方は、下記の方法でお申し込みください。先着130名様をご招待します。お申し込みの際には、入場を希望される方のお名前、電話番号をお知らせください。

なお、お申し込みが定員になり次第、締め切らせていただきます。

お申込先(件名): 三重県立図書館「セミナー」係

Web 図書館セミナーの申込フォーム(県立図書館のホームページ)

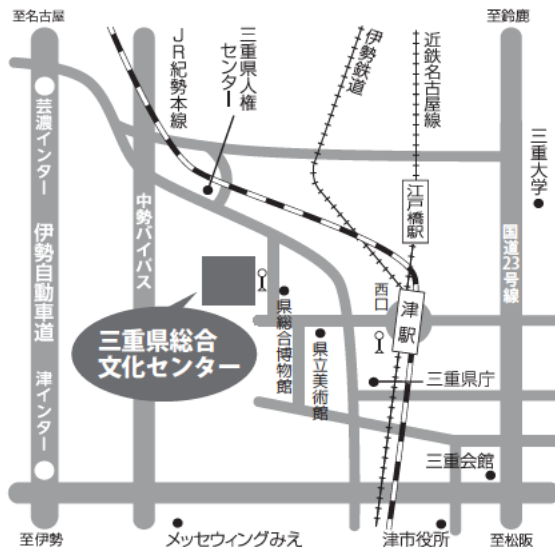
電話 059-233-1181

FAX 059-233-1191

Eメール mie-lib@library.pref.mie.jp

窓口 三重県立図書館カウンター

*ご記入いただいた個人情報は、今回の目的以外には使用いたしません。



交通のご案内

三重県総合文化センター 〒514-0061 津市一身田上津部田 1234

■鉄道 近鉄・JR 津駅下車 ■バス 津駅西口から約5分

■徒歩 津駅西口から約25分 ■タクシー 津駅西口から約5分

■自家用車 伊勢自動車道津インターから約10分、芸濃インターから約15分



☞ 携帯電話からもお申し込みいただけます